

令和6年第7回瑞浪市教育委員会定例会会議録

(要点筆記)

日 時 令和6年6月21日(金) 15時00分開会

場 所 瑞浪市役所 4階 全員協議会室

日程第1 前回の会議録の承認

日程第2 本日の会議録署名委員の指名

日程第3 教育長諸般の報告

出席者

瑞浪市教育委員会

教育長

1 番

2 番

3 番

伊 藤 慶 和

羽 柴 誠

可 児 恵 太

柴 田 洋 子

説明のため出席した事務局職員

事務局長兼学校教育課長

教育総務課長

浅 井 誠

兼 松 美 昭

職務のため出席した事務局職員

教育総務課長補佐兼総務係長

教育総務課総務係

山 崎 美 和

長谷川 春 花

欠席者

4 番

鈴 木 圭 子

教育長

15時00分、本日の教育委員会定例会の開会を宣言する。

—市民憲章朗読—

教育長

日程第1、前回の会議録の承認を行います。
会議録は、3番 柴田洋子委員 と 4番 鈴木圭子委員 を会議録署名委員
に指名しております。
承認の署名をお願いします。

—会議録承認署名—

教育長

日程第2、本日の会議録署名委員の指名を行います。

本日の会議録署名委員は、教育長において、1番 羽柴誠委員 と 2番 可児恵太委員 の2名を指名します。

教育長

日程第3、教育長諸般の報告に移ります。

大きな事故やけが等の報告はありません。

5月24日に瑞浪北中学校の体育大会がありました。大変暑い中での開催でしたが、生徒たちは大変元気で、お互いを応援し合う姿がたくさんありました。開会式では、学校長に代わり、学校運営協議会の方が全校生徒の前で挨拶をされました。いい取り組みだと思います。午後からは、東濃信用金庫育英会評議員会がありました。瑞浪市からは新たに1名の申し込みがありました。

27日に東濃地区教育推進協議会総会がありました。その中で、西濃学園長の加納博明先生の講演がありました。演題は「不登校児童生徒から学校教育を考える」でした。卒業後の姿を考えた指導の重要性、集団での学びの重要性を話されました。さらに、中学校を卒業してから自分が行く場所があることの大切さも話されました。

28日に「清流の国ぎふ」文化祭2024瑞浪市実行委員会が開かれました。その後、瑞浪高校の第1回学校運営協議会に行ってきました。全校の授業の様子を参観しました。生徒たちは集中して授業に参加しており、先生方も元気に授業をされていました。特に、数学等は少人数指導が実施されており、一人一人が大切にされていると感じました。参観後は、今年度の学校運営方針について説明があり、承認されました。

28日、29日の2日間にわたり、教育委員会点検評価委員会が実施されました。令和5年度の教育委員会の施策について一つ一つ検討・評価をしていただきました。ほとんど、順調に達成しているA評価でした。

30日は、瑞浪中学校の教育長訪問でした。生徒一人一人が大切にされており、整えられた環境の中で、生き生きと学ぶ姿がたくさん見られました。今後も、さらに一人一人が大切にされる教育の推進と教師の指導力の向上を進めていきたいと話しました。11月24日が研究発表会です。

6月1日にハワイ大学地歌舞伎特別講演が、ぎふ清流文化プラザ長良川ホールで開催されました。弁天娘女男白波の浜松屋見世先の場をハワイ大学学生劇団が英語で披露されました。100年近く、ハワイ大学で歌舞伎の研究がなされていることを知り驚きました。

2日は、かやの木芸術舞踏学園第54回発表会に行き素晴らしい演技を見させてもらいました。午後は、第1回瑞浪市青少年育成市民会議総会に出席しました。

3日から市議会本会議が始まりました。教育委員会関係は、「働き方改革」にかかわる質問が2本あります。

5日は、稲津幼稚園の教育長訪問でした。興味関心のあることに取り組むことばかりではなく、しつけや規律・基本的な生活習慣をバランスよく育てていました。5歳児のクラスでは、人の話がしっかりと聞いていました。また、挨拶も大きな声でできていました。とても楽しく生活をしていました。コロナ禍の中で育ってきた子どもたちであり、人との関わりやふれあいが制限された中で育っていることを忘れずに、関わり合いを楽しみながら、相手の表情や気持ちを考えながら、思いを伝え合う喜びをたくさん経験させてあげてほしいと話しました。

6日に学校保健会総会が開かれました。皆さんが一生懸命取り組んでくださっており、たくましく生きる基礎を育ててくださっていると強く感じました。

10日に校長会、14日に教頭会がありました。私からは、栃木県の雪崩事故で、引率教員らに、安全確保を怠ったとして、禁固2年の実刑判決が言い渡されたこ

とを受けて、学校の教育活動時の安全管理等の徹底について話しました。児童生徒の「いのち」が最優先であること、そのために、危険を予見することが教職員には強く求められていること、そして、児童生徒の安全確保のため、「いのち」を守るため、活動等の中止を英断することも必要であること。児童生徒の安全確保を最優先事項とすることは、「いのち」を守ることであり、教職員を守ることであると伝えました。

16日に第45回瑞浪市主張大会がありました。

17日に家庭の食育マイスター委嘱式が土岐小学校でありました。県内の小中学校全ての中の代表として唯一校、土岐小学校が選ばれました。食について学んだことを家庭で実践し、家庭において食育を推進する役割を、岐阜県教育委員会から委嘱されるというものです。6年生の子どもたち全員に委嘱状が交付されました。

18日は、釜戸小学校教育長訪問でした。子どもたちが大変元気で、学ぶ姿がとてもよく、ICT機器の活用も的確になされていました。学び方が身についており、小規模校のモデルとなるような取り組みが進んでいると感じました。10月29日に行われる市指定の研究発表会が大変楽しみです。

以上、教育長諸般の報告とします。

本日の定例会には議題が提出されておりませんので、本日の日程が終了いたしました。

これをもちまして令和6年第7回瑞浪市教育委員会定例会を閉会します。

教育長

15時10分 終了